



# おおばた

豊田市立大畠小学校  
令和4年7月13日  
第3号  
文責 校長

コロナ禍で中止・延期になる活動が多くありました、感染対策においてまだまだ油断できないものの、少しずつ学校の日常が戻ってきました。今年度は、2年ぶりに5年生が、豊田市総合野外センターで1泊2日の野外学習を行うことができました。学校では、出発前から5年生の活動が成功するようにと願う、温かい心の交流が見られました。5年生は、学校のベランダで火起こしで使う「もぐさ」を乾燥させて準備をしていたのですが、急に雨が降り出した時、もぐさが濡れてしまうと気付いた6年生が、急いで片付けてくれました。出発時には、「いってらっしゃーい」と元気よく笑顔で送り出してくれた他学年の子どもたち。「いってきまーす」♪(@^\_^)/~の声も明るく弾みました。

大雨注意報が出ている中でのキャンプ生活となりましたが、6年生が手作りしてくれた「てるてる坊主のお守り」を身に着け、心はいつも晴れやかに前を向いてがんばる5年生の姿を見る事ができました。

帰校前には、所員の方々から、「雨だって楽しんで活動できた君たちは、本当の強さを知って成長できたね」「『大畠小の子たちがきれいにしてくれました』と飯盒や鍋に書き残しておきたいくらい、ぴかぴかに磨いてくれたね」等、数々のお褒めの言葉をいただきました。

時間を守ること、協力をすることの大切さも実感し、友達のよさを見つけ仲よく過ごせたと思います。この体験が、今後の学校生活や家庭での生活に役立つことを期待しています。保護者の皆様には、子どもたちの日常の健康管理や持ち物の準備など、ご協力いただき本当にありがとうございました。

## 5年生・野外学習アルバム ~学ぼう 感じよう 成長しよう~

校長室前のキャンプの様子を伝える掲示を見た6年生の「本当にキャンプが大成功でよかったです！」と喜ぶ心からの声や、低学年の子どもたちの「5年生にならこんなすごいこともできちゃうんだ！」「早く5年生になってキャンプに行きたいなあ」という憧れや素直な声に、大畠っ子の純粋さを感じ、温かな気持ちになりました。



## 平成4年度 豊田市立大畠小学校 学校運営プラン

※日頃より、本校の教育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。すでに、学校ホームページでも掲載させていただいております今年度の学校運営プランのご紹介です。共通理解のもと、全教職員で力を合わせ、日々学校運営に励んでおります。運営プランをもとに、各学年・学級で級訓が決定しましたので、あわせてご報告させていただきます。

### 【 教育目標 】

#### (1) 本校の教育目標

豊かな心と学ぶ意欲をもち、心身ともにたくましい大畠っ子を育成する。

(知) 向上 よく考え進んで学習する子	(徳) 協力 仲良く助け合う子	(体) 健康 明るくたくましい子
------------------------	--------------------	---------------------

そのために、豊田市の教育行政計画を踏まえ、児童地域の特性に根ざした教育を推進する。

#### (2) 経営方針

保護者や地域との連携を深め、知・徳・体の調和した児童の育成に努め、個性や能力を伸ばす教育活動を実践する。子どもと教師がともに伸びる活気ある学校経営を、推進する。（地域や学校の特色を理解し、生かす。）

#### (3) 本年度の重点努力目標（多忙化解消にかかる業務改善を含む）

(知) ◎授業改善の推進	(徳) ◎心の教育活動の充実	(体) ◎健康で安全な生活の維持
☆授業や活動を通し、「主体的・対話的で深い学び」を追究する授業づくり 子どもが気付く場の設定・伝え合う活動の充実・ねらいを具体化した単元の工夫		
☆体験活動を重視し、地域資源や人材を生かした学習計画		
◎基礎・基本の定着 ・I C Tの活用 ・学級運営補助指導員、A L T、ボランティアとの連携 ◎本に親しむ態度の育成	☆日常的な関わりの中での問い合わせ	☆保健指導の継続や体力づくり活動の充実 ・健康観察の徹底 ・社会状況に臨機応変に対応
☆学校行事や各種活動（異学年集団活動等）の精選 ねらいの明確化、子どもの実態に応じた手立ての工夫		
◎安全教育の充実 ・安全な登下校指導　・計画的な避難訓練 ・子どもの危機意識（「自分の命は自分で守る」）の向上、実際に行動できる技能の習得 （自然災害、交通事故、感染症、熱中症）		



◎専門職としての力量向上 ・各種専門委員会（不登校・いじめ・特別支援）、相談活動を通しての児童理解 ・校内研修（危機管理・学級運営・授業改善・I C T活用等）の充実 ・校外研修への参加、校内O J Tの充実 ・計画的な授業実践 ・校務システムやタブレットでの情報共有	◎保護者や地域の理解・協力 ・保護者や地域との情報共有 （学年だより、学校だより、保健だより、学校ホームページ） ・地域学校共働本部、教育協議会との連携・協働 ・タブレットを活用した市の施策やイベントの情報提供
---	---

## ◆ 令和4年度の「級訓」決定! ◆ こんなクラスになるといいな+願いを込めて

1年生から6年生まで、「級訓」を決めました。それぞれよりよい学級を目指して、がんばっています。今後も、素晴らしい学級（活動）を目指していきます。以下、各学年・学級の「級訓」を紹介します。（各担任より）

### ☆ 1年生……「げんきいっぱいがんばるぞ」

1年生の4月でありながら、子どもたちで考え、意見を出し合って決めました。担任として、すごいと思いました。⑥元気に挨拶ができる子 ⑦あきらめずに一生懸命取り組む子 ⑧協力して助け合うことができる子 を目指してがんばります！



### ☆ 2年生……「なかまの ちから らん」

2年生の全員が仲間として、学校生活の中で力を発揮できるようにしたいという願いが込められています。また「らん」という漢字は造語であり、力という漢字に「輪」のつくりを付けて、手を取り合って一つの輪、優しい輪を学校全体に広げてほしいという願いを込めました。



### ☆ 3年生……「レベルアップ」

できなかったことが、できるようになる。できないこともあきらめずに、できるようにがんばる。難しいことにもチャレンジして、できるようにする。今よりも実力がついて成長できるようにという思いで、級訓にしました。



### ☆ 4年生…「協力」

4年生は、10人（協力という2文字の総画数は、10画）という大畳小では少ない人数の学級です。一人一人の力を合わせなければ、いろいろなことがうまく回らないし、成り立たない。全員が協力し、助け合って学級や学校を動かしていってほしいという願いを込めました。



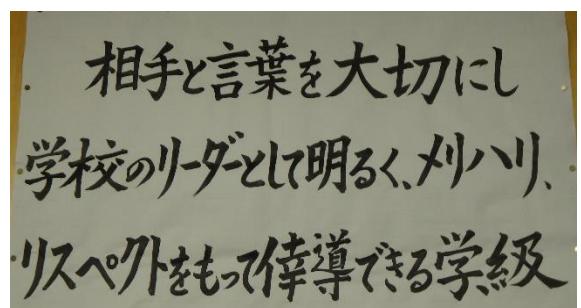
### ☆ 5年生……「きなこもち」

『き』きょうりょくして『な』なかよく『こ』こせいも大切に『も』もく的に向けて助け合い、『ち』ちょう戦し続けるクラスであってほしい。おもちのように粘り強く、勉強や学校生活に取り組めるようになってほしい。食べた人を安心させる温かいおもちのように、教室に入ると、ふっと笑顔になれるような、そんなクラス、そんな人でありたい。一人一人が『きなこもち』を意識して、学校を支えるリーダーになれるようにと願いを込めました。



### ☆ 6年生……「相手と言葉を大切にし、学校のリーダーとして明るく、メリハリ、リスペクトをもって<sup>こうどう</sup>俸動できる学級」

相手と言葉を大切にしながら、学校全体のことを考えられるリーダーになってほしい。みんなで成長を続けていきたいという思いを込めました。



### ☆あおば1……「わ なかまのわ まなびのわ えがおのわ」

交流学級のお友達との関わりも増やしていくってほしい。和やかに穏やかに過ごしてほしいという願いを込めました。



### ☆あおば2……「にこにこチャレンジ レベルアップ」

3・4年生では、社会や理科、リコーダー、委員会、クラブなど新しい学習に取り組むことが多いです。新しいこと、苦手なことにも笑顔で挑戦してほしいと思い、この級訓を設定しました。さらなるレベルアップを！！



それぞれの思いや願いが込められた級訓です。どのくらい目指す姿に近づけたか、各学級で振り返り、次につなげていけるといいです。